

図書館



新着本のご案内

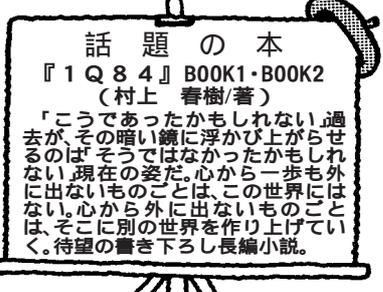
〔一般書〕

植物図鑑(有有川浩) 寂しい写楽(宇江 佐真理) 薄暮(篠田節子) 最も遠い銀河(白川道) 道絶えず(ば、また)(松井今朝子) 宵山万華鏡(森見登美彦) 学問(山田詠美) シバング島(発見記)(山本兼一) リリアン(エイミー・ブルーム) 元運命の人(山崎豊子) 元祿秘曲(高橋義夫) 水曜日(の神さま)(角田光代) 自殺のプロテュース(山田悠介) カンランシヤ(伊藤たかみ) もう私のことはわからないのだけれど(姫野カオルコ) モサ(山崎ナオコ) ーラ) 美しい朝(さだまさし) 赤い月(森福都) わが夕張エトリ(佐々木譲) メメント(森達也) 百と八の流れ(丸山健一) 世紀の発見(磯崎憲一郎) 骸骨ピルの庭(宮本輝) ロンバルディア(遠藤) 諏訪哲史) 六月と夜と昼のあわいに(恩田陸) 棟井刑事の恋人たちの聖地(森村誠一) 許されざる者(辻原登)

〔児童書〕

ふしぎの森のヤーヤーなみだのひみつ(内田麟太郎) 日曜日島のパパ(ペッター) リードベック) ぼくがバイオリンを弾く理由(西村すぐり) ゆうやけこはん(いただきます) (長崎夏海) アップルパイ(たべてげん) きになあ(茂市久美子) みんなのきもち(村上しいこ) カパローの大きな口(戸田和代)

毎週土曜日
14時00分～
おはなしかい開催



図書館のホームページは <http://db.net-bibai.co.jp/wassamu/> アクセスしてみてね!!

病院だより

診療の協力的な助っ人「CT装置」

放射線技師 小町谷 一郎

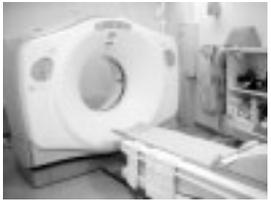
骨折の有無や胸部、腹部の状況を調べるためにレントゲン撮影をしますが、通常では見えない体の内部を見せてくれるのがCT装置です。

様々な使用方法があります

脳卒中の疑いがある場合はCTで頭部を撮影して、「出血は無いか」「梗塞は無いか」「他に異常は無いか」を調べます。その中で腫瘍(しゅよう)も見つかることがあります。

交通事故の時には患者様は横になったままで迅速に骨折や内臓の損傷具合を調べる事ができるので、CTは体内の状態を詳しく、早く、正確に診察することができます。

【症例】ご自宅のフ口場で倒れ、救急搬送されてきたAさんは、見たところはつきりした外傷はありませんでした。そこでCT撮影したところ、頭部打撲による硬膜下血腫が見つかり、その後安静治療に



は至りませんでした。しかし、このAさんは「腹部にしこりがあり、気になるので調べて欲しい」と訴えられ、CTで検査したところ、腹部動脈瘤(どうみやくりゅう)が見つかり、専門病院に搬送、治療することになりました。動脈瘤は非常に重い病気です。たまたまケガで入院されたこのように別の病気が発見されるのがCT検査では時々あります。

こういうこともありました
次に比較的症例の多い胸部についてお話したいと思います。

【症例】 Bさんは3か月程前からのどからの「痰・咳」が続き、多少の異変に気づいていたのですが、熱はさほどなかったためあまり気にせず病院にはかからなかったそうです。しかし、体重の減少と状態が改善しないので当院を受診しました。すぐに胸部レントゲン撮影をしたところ、肺の右上葉(上側)に1cm程の陰影が見つかりすぐに詳しい検査が必要のため、CTを撮り、そこで肺がんを強く疑うというので、すぐに専門病院に

受診していただきました。結果は悪性でしたが、たまたま初期の段階でしたので、その後治療によって改善されたそうです。余談になりますが肺がんはがんの種類の中でも悪性の高い分類に入ります。大腸がんや肺がんは今後、最も増える病気と予測されています。また日本では1年間で約50万人ががんで亡くなっています。このことは決して他人事ではありません。特に50歳を過ぎた頃からは確率は高くなってきています。最低でも年に一度は検診を受け、色々な機会を利用して早期発見に努めることが、大事だと思います。

このように現代の医療には欠かすことのできないCT検査は重要な役割を果たしています。町立病院では12年前よりCT装置を使用しています。が、これを有効に活用して、早期発見、早期治療に努めて、町民の皆さまの健康づくりに役立てていきます。

